

# Dell U3417W モニター ユーザーズ ガイド

モデル : U3417W  
規定モデル : U3417Wb



# 注、注意および警告



**注：**「注」は、コンピューターをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。



**注意：**「注意」は指示に従わなければ、ハードウェアが故障する危険性、またはデータが消失する危険性を示しています。



**警告：**「警告」は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

---

**著作権 © 2016-2018 Dell Inc. 複製を禁ず。**

本製品は、米国および国際著作権および知的所有権により保護されています。Dell™ および Dell ロゴは米国およびその他の司法管轄区における Dell Inc. の商標です。本書に記載されるその他の記号および商品名は、各社の商標です。

# 目次

<b>製品の特徴</b> .....	<b>5</b>
パッケージの内容 .....	5
製品の特長 .....	7
部品とコントロールの確認 .....	8
モニター仕様 .....	12
プラグアンドプレイ機能 .....	20
ユニバーサル シリアルバス (USB) インターフェース .....	21
LCD モニター品質とピクセルポリシー .....	22
保守のガイドライン .....	23
<b>モニターのセットアップ</b> .....	<b>24</b>
スタンドを取り付ける .....	24
モニターを接続する .....	27
ケーブルを調整する .....	31
モニタースタンドを取り外す .....	32
壁取り付け (別売り) .....	32
<b>モニターの操作</b> .....	<b>34</b>
モニターを電源オンにする .....	34
前面パネルのコントロールを使う .....	34

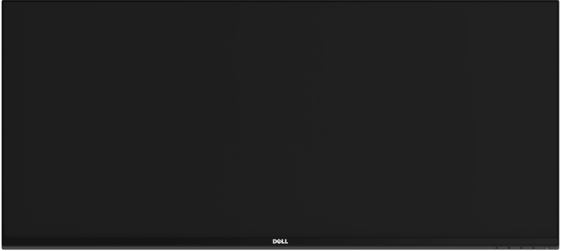


オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使用 .....	36
最大解像度を設定する .....	56
KVM スイッチの設定 .....	57
傾け、旋回させ、垂直に伸ばす .....	60
<b>問題を解決する .....</b>	<b>62</b>
自己テスト .....	62
内蔵診断 .....	63
よくある問題 .....	64
製品特有の問題 .....	66
ユニバーサル シリアル バス (USB) 特有の問題 .....	67
スピーカー特有の問題 .....	67
<b>付録 .....</b>	<b>68</b>
米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に 関する情報 .....	68
Dell へのお問い合わせ .....	68

# 製品の特徴

## パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネントがすべて付属しています。コンポーネントがすべて揃っているかを確認し、コンポーネントが足りないときは [Dell へのお問い合わせ](#)。

- 注：一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。
- 注：その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

	モニター
	スタンドライザ
	スタンドベース

	<p>電源ケーブル（国により異なります）</p>
	<p>HDMI ケーブル</p>
	<p>DP ケーブル（Mini-DP から DP）</p>
	<p>USB 3.0 アップストリーム ケーブル（モニターの USB ポートを有効にします）</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• クイック セットアップ ガイド</li> <li>• 出荷時較正レポート</li> <li>• 安全、環境および規制 情報</li> </ul>

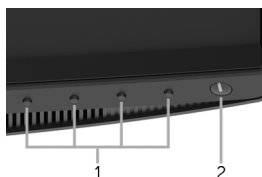
## 製品の特長

Dell U3417W フラットパネル ディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD) および LED バックライトが搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています：

- 86.7 cm (34 インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。3440 x 1440 解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。
- 広い角度を表示することにより、座った位置からでも、立った位置からでも見ることができます。
- チルト、スイベル、垂直引き伸ばし調整機能。
- マルチモニター使用時に美しさを損なわないように、溝を非常に薄くすることで溝のギャップをできるだけ小さくしています。
- 取り外し可能なスタンドと VESA™ (ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm 取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- 内蔵された KVM スイッチは、モニターに接続されたキーボードとマウスを 1 組のセットとして最大で 2 台のコンピューターを制御することができます。
- 平均デルタ E をもつ 99% sRGB の色域  $\leq 3$ 。
- オンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- セキュリティ ロック スロット。
- スタンドロック。
- 広角表示から標準表示に、画像の品質を保ちながら切り替える機能。
- ハイダイナミック コントラスト率 (5,000,000:1)。
- スリープモード時には 0.5 W スタンバイ電源になります。
- 電源ゲージはモニターが消費している電力レベルをリアルタイムで見ることができます。
- ちらつき防止画面と、ブルーライトの放出を最小限に留める ComfortView 機能により、見やすさが最適化されています。
- ピクチャーバイピクチャ (PBP) およびピクチャインピクチャ (PIP) 選択モード対応。

# 部品とコントロールの確認

## 正面図



前面パネルのコントロール

ラベル	説明
1	機能ボタン（詳細は、 <a href="#">モニターの操作</a> を参照してください）
2	電源オン/オフ ボタン（LED インジケータ付き）



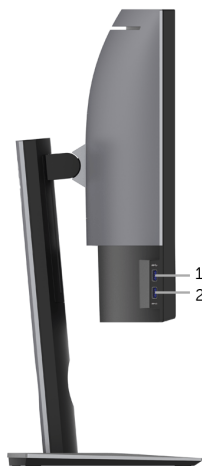
## 背面図



背面図（モニターのスタンド付き）

ラベル	説明	使用
1	VESA 取り付け穴（100 mm x 100 mm - 接続された VESA カバーの背面）	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター（100 mm x 100 mm）。
2	規制ラベル	規制承認を表示します。
3	スタンドリリースボタン	スタンドをモニターから外します。
4	バーコード シリアル番号ラベル	技術サポートを受けるには、Dell にお問い合わせください。
5	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに通してケーブル類を整理するために使います。

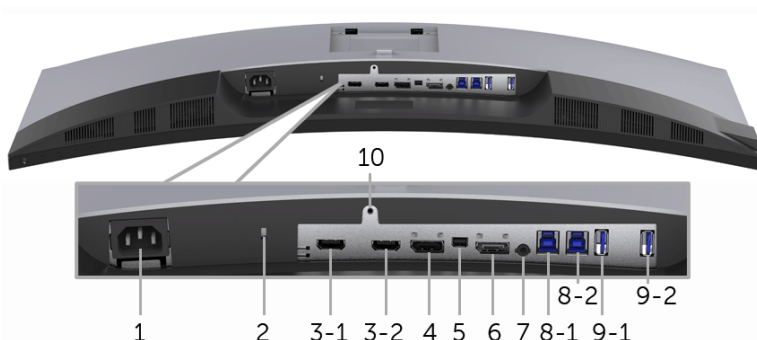
## 側面図



ラベル	説明	使用
1	USB ダウンストリームポート	USB デバイスを接続してください。このコネクタは、USB ケーブルをコンピューターと、モニターの USB アップストリーム ケーブルに接続した後にのみ利用できます。*
2	充電機能付き USB ダウンストリームポート	デバイスを充電します。

\* 信号障害を防止するために、ワイヤレス USB デバイスを USB ダウンストリームポートに接続しているときには、他の USB デバイスを隣のポートに繋ぐことはお勧めしません。

## 底面図



モニタースタンドなし底面図

ラベル	説明	使用
1	AC 電源コード コネクタ	電源ケーブルを接続してください。
2	セキュリティ ロック スロット	セキュリティ ロックでモニターを固定します (セキュリティ ロックは含まれません)。
3 (1、2)	HDMI ポート コネクタ	コンピューターに HDMI ケーブルを接続してくだ さい。
4	DisplayPort イン コネクタ	コンピューターに DP ケーブルを接続してください。
5	Mini DisplayPort イン コネクタ	Mini-DP 対 DP ケーブルでコンピューターを接続して ください。
6	DisplayPort アウト (MST) コネクタ	MST (マルチストリームトランスポート) 対応モニ ター用 DisplayPort 出力。DP 1.1 モニターは MST チェーンの最後のモニターとしてのみ接続可能です。 MST を有効にするには、セクション「 <a href="#">DP MST (マル チストリームトランスポート) 機能用のモニターを接 続します</a> 」の指示を参照してください。
7	オーディオ出力	スピーカーを接続してください*。
8 (1、2)	USB アップストリーム ポート	モニターに付いてきた USB ケーブルをモニターとコン ピューターに接続してください。接続すると、モニ ターにある USB 接続を使用できます。
9-1	USB ダウンストリーム ポート	USB デバイスを接続してください。このコネクタ は、USB ケーブルをコンピューターと、モニターの USB アップストリームコネクタに接続した後にのみ 利用できます。**

9-2	充電機能付き USB ダウンストリーム ポート	デバイスを充電します。
10	スタンドのロック機能	M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニターにロックする（ネジは含まれていません）。


\* オーディオ出力コネクタでは、ヘッドフォンを使用することはできません。

\*\* 信号障害を防止するために、ワイヤレス USB デバイスを USB ダウンストリーム ポートに接続しているときには、他の USB デバイスを隣のポートに繋ぐことはお勧めしません。

## モニター仕様

### フラットパネル仕様

モデル	U3417W
スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD
パネルテクノロジー	In Plane Switching タイプ
表示可能画像	
対角	867.2 mm (34.14 インチ)
水平、アクティブエリア	799.80 mm (31.49 インチ)
垂直、アクティブエリア	334.80 mm (13.18 インチ)
エリア	267773.04 mm <sup>2</sup> (415.01 インチ <sup>2</sup> )
ピクセル ピッチ	0.233 mm x 0.233 mm
ピクセル / インチ	109
表示角度	178° (垂直) 標準 178° (水平) 標準
ルミネンス出力	300 cd/m <sup>2</sup> (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準) 5M 対 1 (典型的な動的コントラストオン)
面板コーティング	硬度 3H の抗グレア
バックライト	LED エッジライト方式
応答時間	通常モードでは 8 ms (標準) 高速モードでは 5 ms (標準)
色の深さ	10.74 億色
色域	sRGB 99%、CIE1976 (90%)、CIE 1931 (75%)

内蔵デバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>• USB 3.0 超高速ハブ (2 x USB 3.0 アップストリームポート付)</li> <li>• 4 x USB 3.0 ダウンストリームポート</li> </ul>
接続性	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2 x HDMI 2.0</li> <li>• 1 x DP 1.2</li> <li>• 1 x mDP</li> <li>• 1 x DP 出力</li> <li>• 2 x USB 3.0 ポート - アップストリーム</li> <li>• 2 x USB 3.0 ポート - 側面</li> <li>• 2 x USB 3.0 ポート - 底面</li> </ul>
境界幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)	10.55 mm (上) 10.05 mm (左 / 右)
調整	
高さ調整スタンド	0 から 115 mm
傾き	-5° ~ 21°
旋回	-30° ~ 30°
ピボット	該当なし
 <b>注</b> : 本製品が故障するため、本製品を縦方向にマウントまたは使用したり、横方向に回転 (180°) させたりしないでください。	
Dell Display Manager 対応	あり
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• セキュリティ ロックスロット (ケーブルロックは別売りです)</li> <li>• 盗難防止スタンドロック用スロット (パネルに繋ぐ)</li> </ul>

## 解像度仕様

モデル	<b>U3417W</b>
水平走査幅	30 kHz ~ 134 kHz (自動)
垂直走査幅	48 Hz ~ 76 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	60 Hz で 3440 x 1440

## ビデオのサポートモード

モデル	<b>U3417W</b>
ビデオディスプレイ機能 (HDMI & DP 再生)	480p、480i、576p、720p、1080p、576i、1080i


## 事前設定ディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
VESA, 640 x 400	31.47	70.09	25.18	-/+
VESA, 640 x 480	31.47	59.94	25.17	-/-
VESA, 640 x 480	37.50	75.00	31.5	-/-
VESA, 720 x 400	31.47	70.08	28.32	-/+
VESA, 800 x 600	37.88	60.32	40	+/+
VESA, 800 x 600	46.88	75.00	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.36	60.00	65	-/-
VESA, 1024 x 768	60.02	75.03	78.75	+/+
VESA, 1152 x 864	67.50	75.00	108	+/+
VESA, 1280 x 800 - R	49.31	59.91	71	+/-
VESA, 1280 x 1024	63.98	60.02	108	+/+
VESA, 1280 x 1024	79.98	75.03	135	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.00	60.00	162	+/+
VESA, 1920 x 1080	67.50	60.00	148.5	+/+
VESA, 2560 x 1440	88.79	59.95	241.5	+/-
VESA, 3440 x 1440*	88.82	60.00	319.75	+/-

\* グラフィックカードが HDMI 2.0 に対応していなければなりません。

## MST マルチストリームトランスポート (MST) モード

MST ソースモニター	外部モニターの最大数をサポート	
	60 Hz で 3440 x 1440	60 Hz で 1920 x 1080
60 Hz で 3440 x 1440	1	2

 **注:** マルチストリームトランスポートモードのデフォルトは、DP1.2 です。詳細は、[DP MST \(マルチストリームトランスポート\) 機能用のモニターを接続します](#)を参照してください。

## 電氣的仕様

モデル	U3417W
ビデオ入力信号	HDMI 2.0*/DP 1.2**, 各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 ohm 入力インピーダンス

AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A (標準)
インラッシュ電流	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 120 V : 40 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)</li> <li>• 220 V : 80 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)</li> </ul>

\* HDMI Ethernet Channel (HEC)、Audio Return Channel (ARC)、3D フォーマットの規格および解像度、4K デジタルシネマ解像度の規格など、HDMI 2.0 オプション仕様には対応していません。

\*\* HBR2、MST、DP オーディオを含め、DP 1.2 仕様をサポートします。

## スピーカーの仕様

モデル	U3417W
スピーカー	2 x 9.0 W
周波数応答	100 Hz - 20 kHz
インピーダンス	8 オーム

## 物理特性

モデル	U3417W
信号ケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• デジタル : 取外可能、HDMI、19 ピン</li> <li>• デジタル : 取外可能、Mini-DP 対 DP、20 ピン</li> <li>• USB : 取外可能、USB、9 ピン</li> </ul>
寸法 (スタンド付き)	
最高 (引き伸ばし時)	532.0 mm (20.94 インチ)
最高 (圧縮)	417.0 mm (16.42 インチ)
幅	813.6 mm (32.03 インチ)
奥行き	226.4 mm (8.91 インチ)
寸法 (スタンドなし)	
高さ	363.7 mm (14.32 インチ)
幅	813.6 mm (32.03 インチ)
奥行き	58.4 mm (2.30 インチ)
スタンド寸法	
最高 (引き伸ばし時)	419.1 mm (16.50 インチ)
最高 (圧縮)	382.6 mm (15.06 インチ)
幅	342.2 mm (13.47 インチ)
奥行き	226.4 mm (8.91 インチ)

<b>重量</b>	
重さ（パッケージ含む）	15.4 kg (33.94 lb)
重さ（スタンドアセンブリとケーブルを含む）	10.4 kg (22.92 lb)
重さ（スタンドアセンブリなし） （壁取付または VESA 取付用 - ケーブルなし）	7.7 kg (16.97 lb)
スタンドアセンブリの重さ	2.3 kg (5.07 lb)
フロントフレーム（ツヤあり）	37%-57% グロスユニット

## 環境特性

<b>モデル</b>	<b>U3417W</b>
<b>準拠規格</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 外付けケーブルを除き BFR/PVC が含まれていません（ハロゲンを含まない）。</li> <li>• NFPA 99 リーク電流基準に一致。</li> <li>• パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です。</li> </ul>	
<b>温度</b>	
運転時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非運転時	-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
<b>湿度</b>	
運転時	10% ~ 80%（結露しないこと）
非運転時	5% ~ 90%（結露しないこと）
<b>高度</b>	
運転時	5,000 m (16,404 ft)（最大）
非運転時	12,192 m (40,000 ft)（最大）
<b>熱発散</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 443.58 BTU/ 時（最大）</li> <li>• 170.61 BTU/ 時（標準）</li> </ul>

## 電源管理モード

VESA DPM™ 準拠ディスプレイカードまたは PC 上でインストールしたソフトウェアを使った場合、モニターは、未使用時に、自動的に電源消費の省力を行います。これを、「省電力モード\*」と呼びます。コンピューターがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動省電力機能の電源消費と信号を表したものです。



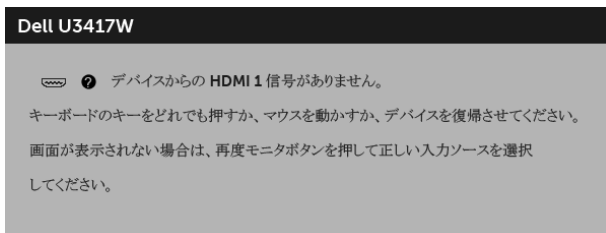
VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	白色	130 W (最大) ** 50 W (標準)
無効モード	無効	無効	空白	白色 (濃い)	0.5 W 以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	0.5 W 以下

\* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。

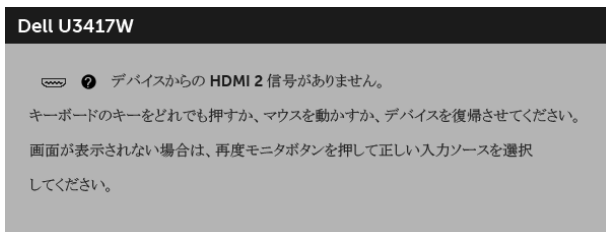
\*\* 最大消費電力は最大輝度および USB と積極的な測定され。

OSD は、通常の動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードでどれかのボタンを押すと、次のメッセージが表示されます：

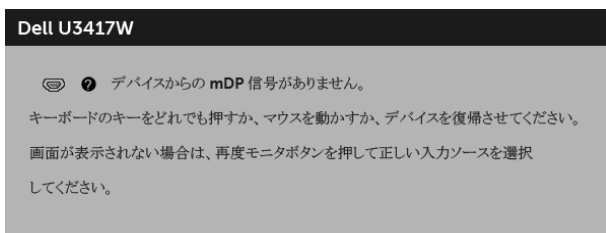
### HDMI 1/HDMI 2/Mini DisplayPort/DP 入力



または



または



または

#### Dell U3417W

🔌 ? デバイスからの DP 信号がありません。

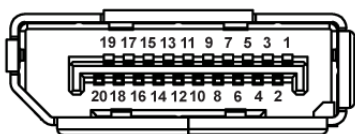
キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすか、デバイスを復帰させてください。

画面が表示されない場合は、再度モニタボタンを押して正しい入力ソースを選択してください。

コンピューターがアクティブになり、モニターで OSD にアクセスできるようになります。

## ピン割当

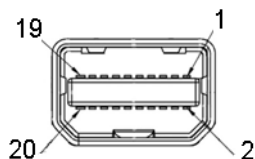
### DisplayPort コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 20 ピン側
1	ML0(p)
2	GND
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	GND
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	GND
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	GND
12	ML3(n)
13	GND
14	GND
15	AUX(p)
16	GND

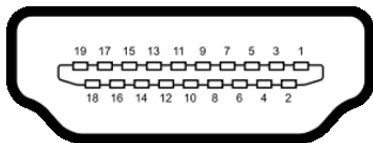
17	AUX(n)
18	GND
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR

### Mini DisplayPort コネクタ



ピン数	接続した信号ケーブルの 20 ピン側
1	GND
2	ホットプラグ検出
3	ML3(n)
4	GND
5	ML3(n)
6	GND
7	GND
8	GND
9	ML2(n)
10	ML0(p)
11	ML2(p)
12	ML0(p)
13	GND
14	GND
15	ML1(n)
16	AUX(p)
17	ML1(p)
18	AUX(n)
19	GND
20	+3.3 V DP_PWR

## HDMI コネクタ




ピン数	接続した信号ケーブルの 19 ピン側
1	TMDS データ 2+
2	TMDS データ 2 シールド
3	TMDS データ 2-
4	TMDS データ 1+
5	TMDS データ 1 シールド
6	TMDS データ 1-
7	TMDS データ 0+
8	TMDS データ 0 シールド
9	TMDS データ 0-
10	TMDS クロック +
11	TMDS クロックシールド
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	予約済み (デバイスの N.C.)
15	DDC クロック信号 (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	DDC/CEC 接地
18	+5V 電源
19	ホットプラグ検出

## プラグ アンド プレイ 機能


プラグ アンド プレイ 互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ データ チャンネル (DDC) プロトコルを使って、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ 特定データ (EDID) を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

# ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース

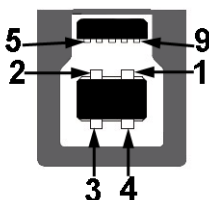
本項では、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

 **注：**このモニターは Super-Speed USB 3.0 互換です。

転送速度	データ率	電源消費 *
Super-speed	5 Gbps	4.5 W (最大、各ポート)
高速	480 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)

\* BC1.2 準拠デバイスまたは標準の USB デバイスの USB ダウンストリームポート (  の稲妻アイコンの付いたポート) で最大 2A。

## USB アップストリームコネクタ




ピン数	9 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSTX-
6	SSTX+
7	GND
8	SSRX-
9	SSRX+


## USB ダウンストリームコネクタ




ピン数	9 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSRX-
6	SSRX+
7	GND
8	SSTX-
9	SSTX+

## USB ポート

- 2 x USB 3.0 アップストリーム - 底面
- 2 x USB 3.0 ダウンストリーム? 底面
- 2 x USB 3.0 ダウンストリーム? 側面
- 充電ポート -  アイコンがついたポート。BC1.2 互換機器使用時に高速充電に対応。

 注：USB 3.0 機能には USB 3.0 対応のコンピューターが必要です。

 注：モニターの USB インターフェイスは、モニターがオンのとき、または省電力モードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。

## LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート (<http://www.dell.com/support/monitors>) を参照してください。

# 保守のガイドライン

## モニターを洗淨する



**注意：**モニターの洗淨前には、**安全指示**を読み、その指示に従ってください。

**警告：**モニターの洗淨前には、**電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。**

最高の性能を引き出すために、モニターを開梱、洗淨、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください：

- 静電気防止スクリーンを洗淨するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗淨ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- めるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗淨します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取り扱いには注意してください。
- モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。

# モニターのセットアップ

---

## スタンドを取り付ける



注：モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。



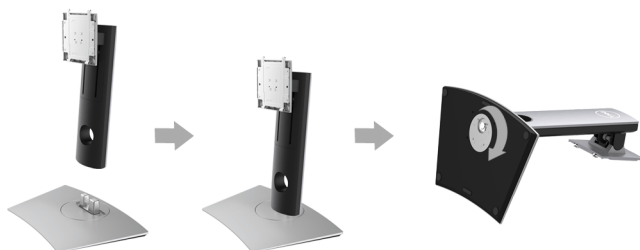
注：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。



注意：スタンドを付けるまでは、パッケージからモニターを取り出さないでください。

モニタースタンドを取り付けるには：

- 1 箱のふた部分に記載された指示に従って、スタンドを保護しているクッション材を取り外してください。
- 2 スタンドベースの突起部分がスタンドのスロットにしっかり収まるように挿入します。
- 3 ネジ用ハンドルを持ち上げて、右に回します。
- 4 ネジをしっかりと締めたら、ネジ用ハンドルを元の位置に戻してください。



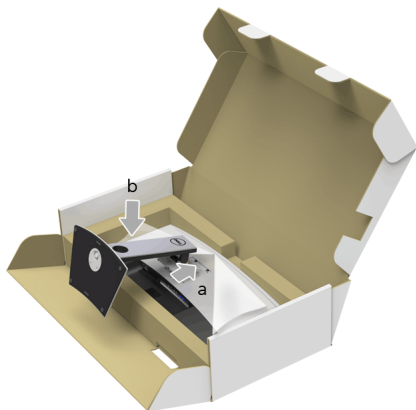


5 図に示すとおり、カバーを開けるとスタンドアセンブリの VESA 部分が現れます。



6 スタンドアセンブリをモニターに取り付けます。

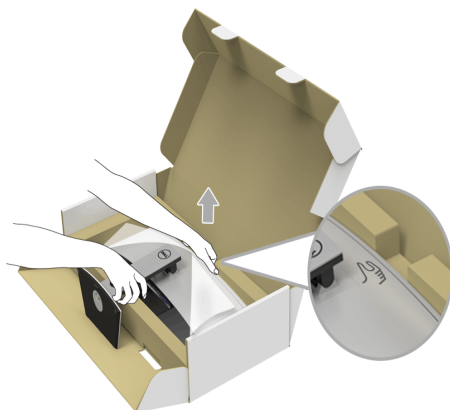
- a モニター背面の溝をスタンド上部の 2 つのタブに合わせます。
- b スタンドを押して、はめ込んでください。



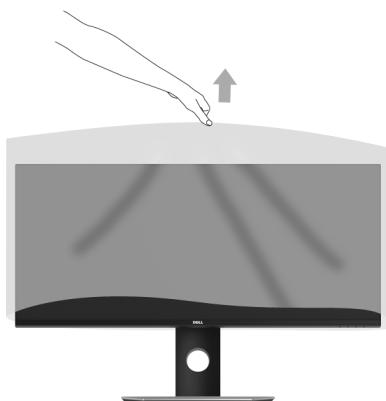
7 モニターをまっすぐに設置します。

- a 下側のクッションに切り込み口に片手を差し込み、もう片方の手でスタンドをつかみます。
- b モニターが滑ったり、落ちたりしないように、そっと持ち上げてください。



△ 注意：モニターを持ち上げるときには、パネルスクリーンを強く押さないようにしてください。



8 モニターからカバーを外します。



## モニターを接続する

-  **警告：** このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示](#)に従ってください。
-  **注：** すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

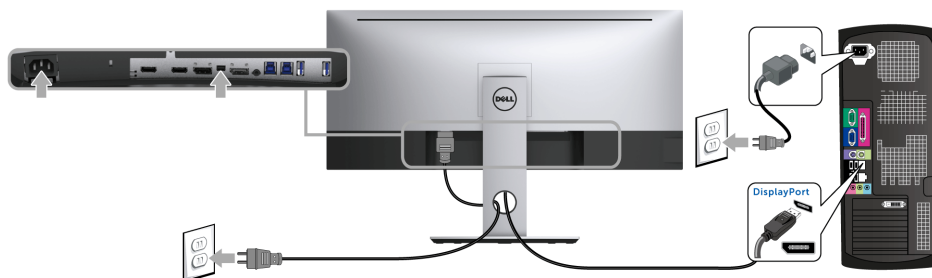
モニターをコンピューターに接続する：

- 1 コンピューターの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。  
モニター DP/Mini-DP 対 DP/HDMI ケーブルをユーザーのコンピューターにつなぎます。

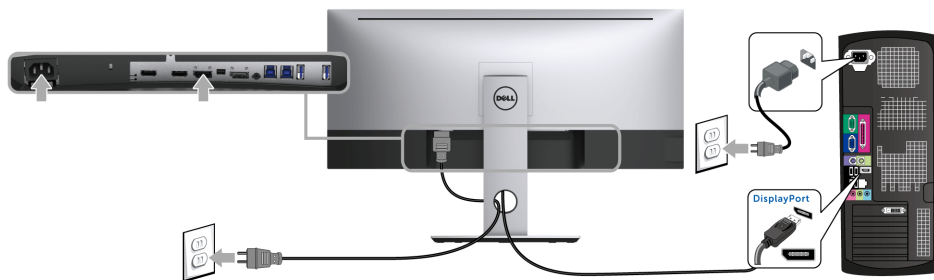
## HDMI ケーブルを接続します



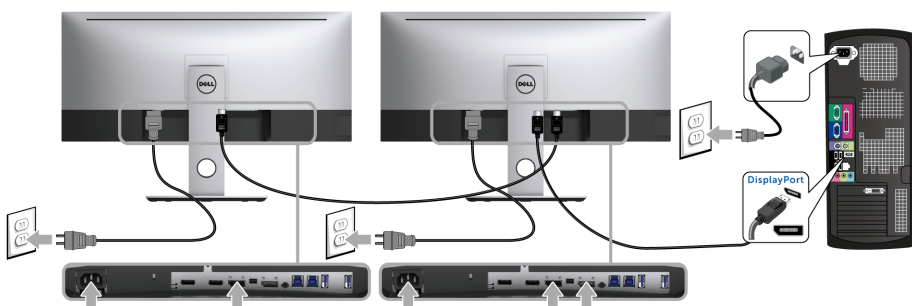
## 黒い DisplayPort (Mini-DP 対 DP) ケーブルを接続します



## 黒い DisplayPort（DP 対 DP）ケーブルを接続します



## DP MST（マルチストリームトランスポート）機能用のモニターを接続します



**注：** U3417W は DP MST 機能をサポートします。この機能を使用するには、PC グラフィックスカードが MST オプションで DP 1.2 に認証されている必要があります。

U3417W の工場出荷時のデフォルト設定は DP 1.2 です。

MST 接続を有効にするには、本製品に付属する DP ケーブル（または、DP 1.2 認定ケーブル）を使用して、以下の手順にしたがってください。

## A) モニターはコンテンツを表示できます

- 1 OSD ボタンを使用してディスプレイにナビゲートします。




- 2 MST 選択に移動します。
- 3 オンまたはオフを選択します。

## B) モニターはコンテンツを表示できません (ブランクの画面)

- 1 電源ボタン以外どれでもボタンを押すと、入力信号メニューが表示されます。

 と  ボタンを使用して、DP または mDP をハイライトします。



- 2  ボタンを約 8 秒間押し続けます。
- 3 DisplayPort 構成メッセージが表示されます：



- 4 ボタンと ボタンを使って、**オン**または**オフ**を選択し、 ボタンを押して選択を確定します。

上記ステップを繰り返し、必要に応じて DP フォーマット設定を変更してください。

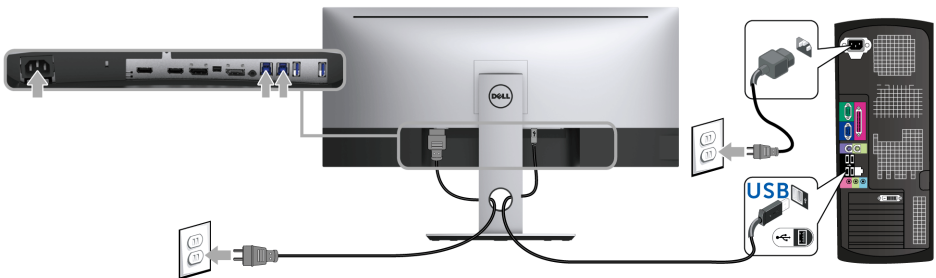
**注意**：画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピューターの外観は変わることがあります。

## USB 3.0 ケーブルを接続する

**注**：データの破損や損失を防止するために、USB アップストリームポートを変更する前に、モニターの USB アップストリームポートに接続されているコンピューターが USB ストレージ デバイスを使用していないことを確認してください。

Mini-DP 対 DP/DP/HDMI ケーブルに完全に接続したら、以下の手順に従って USB 3.0 ケーブルをコンピューターに接続し、モニターのセットアップを完了してください：

- a. 1 台のコンピューターを接続する場合**：アップストリーム USB 3.0 ポートをコンピューターの USB 3.0 ポートに接続します（付属ケーブルを使用）。  
**b. 2 台のコンピューターを接続する場合\***：アップストリーム USB 3.0 ポートと 2 台のコンピューターの USB 3.0 ポートを繋ぎます。次に、OSD メニューで 2 つの USB アップストリーム ソースと入力ソースを選択します。[USB 選択切り換え](#)を参照してください。
- USB 3.0 周辺機器をモニターのダウンストリーム USB 3.0 ポートに接続します。
- コンピューターとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。



a. 1 台のコンピューターを接続する場合



## b. 2 台のコンピュータ ? を接続する場合

\* 2 台のコンピュータをモニターに繋ぐ場合、OSD メニューから **USB 選択** 設定を変更することで、モニターについているキーボードとマウス用の USB ダウンストリーム ポートに 2 台のコンピュータとは別の入力信号を割り当てることができます。(詳細は、[USB 選択](#) および [KVM スイッチの設定](#) を参照してください)。


- 4 モニターおよびコンピュータの電源をオンにします。  
モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、[ユニバーサル シリアルバス \(USB\) 特有の問題](#) を参照してください。
- 5 モニタースタンドのケーブルホルダーを使ってケーブルを整理してください。


## ケーブルを調整する

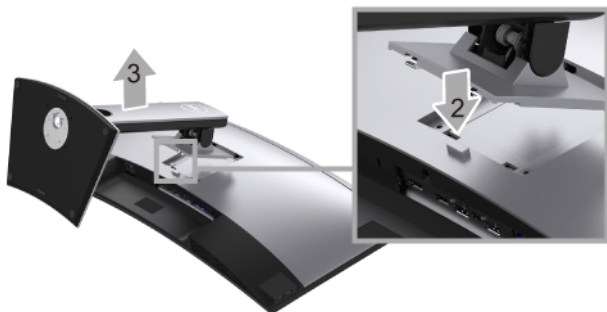


モニターおよびコンピュータに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#) を参照してください) 上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

## モニタースタンドを取り外す

 **注：**スタンドを取り外す間は、曲面になった LCD 画面に傷が付かないように、モニターは必ず柔らかく、きれいな発砲材の上に置くようにしてください。画面に硬い物が触れると故障の原因となります。

 **注：**これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。



スタンドを取り外すには：

- 1 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
- 2 スタンドリリース ボタンを押し下げます。
- 3 スタンドを持ち上げ、モニターから離します。

## 壁取り付け（別売り）




（ネジの寸法：M4 x 10 mm）。

VESA 互換壁取り付けキットに付いている使用説明書を参照してください。

- 1 モニターのパネルを、安定した平らなテーブルの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
- 2 スタンドを外します。



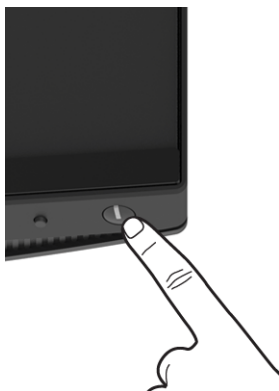
- 3 プラスドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
  - 4 壁取り付けキットのブラケットをモニターに取り付けます。
  - 5 壁取り付けキットに付いている使用説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。
-  **注**：30.6 kgの最小重量 / 負荷支持強度を持つUL指定の壁取り付けブラケットでのみ使用できます。

# モニターの操作

---

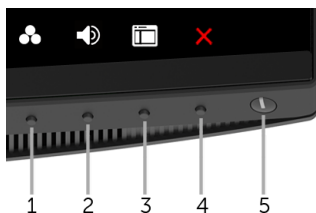
## モニターを電源オンにする

🕒 ボタンを押してモニターをオンにします。








## 前面パネルのコントロールを使う

モニター前面のコントロールボタンを使用して、表示されている画像の特性を調整します。これらのボタンを使用して調整を行うとき、OSD に変更される特性の数値が表示されます。

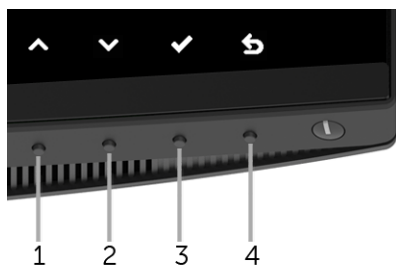



正面パネルのボタンについては、次の表にまとめてあります：




正面パネルボタン	説明
1  ショートカットキー/ プリセットモード	プリセット カラー モードのリストから選択する際には、このショートカットを選択してください。
2  ショートカットキー/ 音量	このボタンで音量を調整します。最小は「0」(-) です。最大は「100」(+ ) です。
3  メニュー	メニューボタンを使ってオンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSD メニューを選択します。 <a href="#">メニューシステムにアクセスする</a> を参照してください。
4  終了	このボタンを使ってメイン メニューに戻るか、OSD メインメニューを終了します。
5  電源 (電源ライトインジケータ付き)	電源ボタンを使ってモニターの電源のオン / オフを切り替えます。 白いライトが点灯しているときには、モニターが完全に機能していることを示しています。濃い白いライトは、省電力モードに入っていることを示しています。

## 正面パネルボタン

モニターの正面にあるボタンを使って、画像設定を調整してください。




正面パネルボタン	説明
1  上	「上」ボタンを使って、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を広げます)。


2		「下」ボタンを使って、OSDメニューのアイテムを調整できます（範囲を狭めます）。
3		「OK」ボタンを使って、選択内容を確定します。
4		「戻る」ボタンを使って、前のメニューに戻ります。

戻る

## オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使用

### メニューシステムにアクセスする

 **注：**設定を変えてから別のメニューに進んだり OSD メニューを終了したりすると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してから OSD メニューが消えるのを待っても、変更は保存されます。

-  ボタンを押して OSD メニューを起動し、メインメニューを表示します。

### ディスプレイ (HDMI) 入力用のメインメニュー



または










## デジタル (mDP) 入力用のメインメニュー



または

## デジタル (DP) 入力用のメインメニュー



- 2  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
- 3  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
- 4  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
- 5  を押してスライダーに入り、メニューのインジケーターに従って  と  ボタンを使い変更を行います。
- 6  ボタンを選択してメインメニューに戻ります。



**輝度 / コントラスト** このメニューを使って**輝度 / コントラスト**調整を有効にします。  
スト



## 輝度

**輝度**は、バックライトの輝度を調整します。

輝度を上げるには **▲** ボタンを押します。輝度を下げるには **▼** ボタンを押します（最小 0/ 最大 100）。

**注：動的コントラスト**がオンになっているときには、手動で**輝度**を調整することはできません。

## コントラスト

まず**輝度**を調整し、それでも調整が必要な場合のみ**コントラスト**を調整します。

**▲** ボタンを押してコントラストを上げ、**▼** ボタンを押してコントラストを下げます（最小 0/ 最大 100）。

**コントラスト**機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。




## 入力信号

入力信号メニューを使って、モニターに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。




### DP

DisplayPort (DP) コネクタを使用しているとき、**DP** 入力を選択します。 を押して DisplayPort 入力信号を選択します。


### mDP

Mini DisplayPort (mDP) コネクタを使用しているとき、**mDP** 入力を選択します。 を押して Mini DisplayPort 入力ソースを選択します。

### HDMI 1

HDMI 1 コネクタを使用しているとき、**HDMI 1** 入力を選択します。 を押して HDMI 1 入力ソースを選択します。

### HDMI 2

HDMI 2 コネクタを使用しているとき、**HDMI 2** 入力を選択します。 を押して HDMI 2 入力ソースを選択します。

**自動選択** これをオンにすると、仕様可能な入力信号をスキャンできます。

**入力信号のリセット** モニターの入力設定を工場出荷時の設定にリセットします。



**色** 色を使って色設定モードを調整します。





## プリセット モード

プリセットモードを選択すると、リストから標準、ComfortView、マルチメディア、ムービー、ゲーム、色温度、ユーザーカラーを選択できます。

- **標準**：モニターのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- **ComfortView**：スクリーンから放射されるブルーライトのレベルを軽減させ、スクリーンを見やすくします。
- **マルチメディア**：マルチメディアアプリケーションに適した色設定をロードします。
- **ムービー**：ムービーに適した色設定をロードします。
- **ゲーム**：ほとんどのゲームアプリケーションに適した色設定をロードします。
- **色温度**：次の色温度を選択できます：5000K、5700K、6500K、7500K、9300K、10000K。
- **ユーザーカラー**：6軸色設定を手動で調整します。

▲ と ▼ ボタンを押して6軸色値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。



## 入力カラー形式

ビデオ入力モードを次のように設定できます。

**RGB** : モニターが HDMI ケーブル (DisplayPort ケーブル) を使用してコンピューター (または DVD プレーヤー) に接続されている場合は、このオプションを選択します。

**YPbPr** : HDMI ケーブル (または DisplayPort ケーブル) を使って YPbPr の DVD プレーヤーとコンピューターに接続している場合は、このオプションを選択します。

または DVD の色出力設定が RGB 以外の場合。



## ガンマ

ガンマを 2.2 または 1.8 に設定することができます。



## 色相

この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。色相は、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。▲ または ▼ を使って色合いを「0」～「100」の範囲で調整します。

▲ を使ってビデオ画像の緑の影を増加します。

▼ を使ってビデオ画像の紫の影を増加します。

**注：色相調整は、ムービーまたはゲームプリセットモードでのみ使用できます。**

## 彩度

この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。▲ または ▼ を使って彩度を「0」～「100」の範囲で調整します。

▲ を使ってビデオ画像の色鮮やかな外見を増加します。

▼ を使ってビデオ画像のモノクロの外見を増加します。

**注：彩度調整は、ムービーまたはゲームプリセットモードでのみ使用できます。**

## 色のリセット

モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。

## ディスプレイ

ディスプレイを使って画像を調整します。



Dell U3417W		エネルギー利用
※ 輝度/コントラスト	アスペクト比	ワイド 21:9
📺 入力信号	モニタースリープ	タイムアウト後にスリープ
🎨 色	シャープネス	50
🖥️ ディスプレイ	動的コントラスト	
🖱️ PIP/PBP	応答時間	標準
🔊 USB 選択	MST	オフ
🔊 オーディオ	統一性補正	調整済み
🔋 エネルギー	ディスプレイ情報	
📄 メニュー	画面のリセット	
★ カスタマイズ		
🔍 その他		
📏 解像度: 3440 x 1440, 60Hz		







## アスペクト比

画像の比率は**ワイド 21:9**、**自動サイズ変更**、**4:3**、**1:1**に設定できます。

## モニタースリープ

コンピュータがスリープモードに入ったときに、モニターを自動的にオフにするか、オンのままにするかを選択できます。**タイムアウト後にスリープ**が選択されているときには、システムが休止に入るとモニターも休止します。**無効**が選択されているときには、システムが休止に入っても画面は消画せず、PCの復帰と同時にすぐさま画面を表示できるようにします。

シャープネス	<p>この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。</p> <p> または  を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。</p>
動的コントラスト	<p>コントラスト レベルを高めて、よりシャープで鮮明な画質に仕上げます。</p> <p> ボタンを押して動的コントラストの「オン」または「オフ」を切り替えます。</p> <p><b>注：</b>動的コントラストはゲームまたはムービー プリセット モードを選択したときに高コントラストを実現します。</p>
応答時間	<p>「応答時間」を「通常」または「高速」に設定できます。</p>
MST	<p> を押して MST を「オン」または「オフ」を選択します。</p> <p>DP MST ( デイジーチェーン ) 機能を使用するには、MST を使用します。</p>
統一性補正	<p>スクリーンの統一性補正の設定を選択します。<b>調整済み</b>は、デフォルトの工場出荷時に較正された設定です。<b>統一性補正</b>は中心に関して画面のさまざまな領域を調整し、画面全体の均一性輝度とカラーを達成します。画面を最適な状態にするために、<b>統一性補正がオン</b>になっているとき、一部のプリセットモード (<b>標準、色温度、</b>) の<b>輝度とコントラストが無効</b>になります。</p> <p><b>注：</b><b>統一性補正</b>がオンになっているとき、輝度を工場出荷時の初期設定に戻すようにお勧めします。他の輝度レベルに設定する場合、統一性補正の性能は出荷時較正レポートに示されたデータから外れることがあります。</p>
ディスプレイ情報	<p>モニターの現在の設定が表示されます。</p>
画面のリセット	<p>このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定を復元します。</p>



## PIP/PBP

この機能は別の入力ソースから取り込んだ画像が表示されたウィンドウを映し出します。


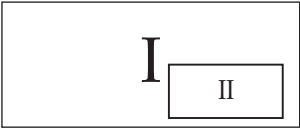
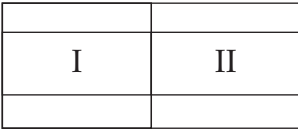
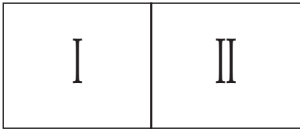


メイン ウィンドウ	サブウィンドウ			
	DP	mDP	HDMI 1	HDMI 2
DP	✕	✓	✓	✓
mDP	✓	✕	✓	✓
HDMI 1	✓	✓	✕	✓
HDMI 2	✓	✓	✓	✕

**注：** PBP 下の画像は全画面ではなく、画面の中央に表示されます。




**注：** PIP/PBP 機能を使用すると、DP MST（デジチェーン）機能が無効になります。

**PIP/PBP  
モード** PIP/PBP（ピクチャ・イン・ピクチャ/ピクチャ・バイ・ピクチャ）  
モードを **PIP 小**、**PIP 大**、**PBP アスペクト比**、**PBP 全画面**に調整  
します。**オフ**を選択すると、この機能が無効になります。

PIP 小	PIP 大
	
PBP アスペクト比	PBP 全画面
	

**PIP/PBP  
(サブ)** PIP/PBP サブウィンドウに用に、モニターに接続できる他のビデオ信  
号を選択します。



**PIP の位置** PIP サブウィンドウの位置の選択。

 または  を使うと参照できます。 を使うと、**左上、右  
上、右下、左下**の中から選択できます。

**USB 選択切り  
換え** PIP/PBP モードで USB アップストリーム ソースを切り換えます。

**ビデオ入れ  
替え** PIP/PBP モードのとき、メインの画面とサブ画面の映像を入れ替え  
ます。

**コントラスト  
(サブ)** PIP/PBP モードで画像のコントラスト レベルを調整します。

 ボタンを押してコントラストを上げ、 ボタンを押してコント  
ラストを下げます。

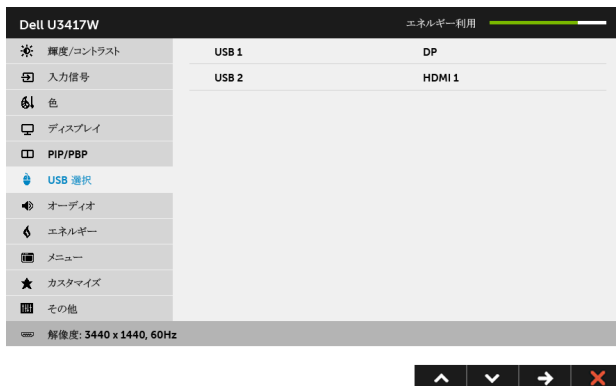


## USB 選択

リストから USB アップストリーム信号を DP、mDP、HDMI 1、HDMI 2 の中から選択してください。これにより、コンピューターをどちらかのアップストリームポートに繋いでいるとき、モニターの USB ダウンストリームポート（キーボードやマウス）を現在の入力信号で使用することができます。

ディスプレイと USB アップストリームポートの接続は、入力ソース機能を選択すると変更できます。詳細は、[KVM スイッチの設定](#)もご覧ください。

アップストリームポートが1つしかない場合は、接続されているアップストリームポートが有効になります。



**注：**データの破損や損失を防止するために、USB アップストリームポートを変更する前に、モニターの USB アップストリームポートに接続されているコンピューターが USB ストレージ デバイスを使用していないことを確認してください。

**USB 1**    を押すと、**USB 1** の入力信号がわかります。

**USB 2**    を押すと、**USB 2** の入力信号がわかります。



## オーディオ

Dell U3417W エネルギー利用

※ 輝度/コントラスト	音量	50
📡 入力信号	オーディオソース	Main
🔊 色	スピーカー	オン
🖥️ ディスプレイ	オーディオのリセット	
🖱️ PIP/PBP		
🔌 USB 選択		
🔊 <b>オーディオ</b>		
🔋 エネルギー		
☰ メニュー		
★ カスタマイズ		
🗖️ その他		

🖥️ 解像度: 3440 x 1440, 60Hz



### 音量

スピーカーの音量を確認できます。

▲ または ▼ を使って、音量レベルを「0」から「100」の範囲で調整します。

### オーディオソース

メインウィンドウかサブウィンドウからオーディオソースを選択できます。

### スピーカー

スピーカーを有効または無効にします。

### オーディオのリセット

デフォルトの音設定に戻します。



## エネルギー

Dell U3417W エネルギー利用

※ 輝度/コントラスト	LED電源ボタン	アクティブの間オン
📡 入力信号	USB	スタンバイの間オフ
🔊 色	エネルギーのリセット	
🖥️ ディスプレイ		
🖱️ PIP/PBP		
🔌 USB 選択		
🔊 オーディオ		
🔋 <b>エネルギー</b>		
☰ メニュー		
★ カスタマイズ		
🗖️ その他		

🖥️ 解像度: 3440 x 1440, 60Hz



### LED電源ボタン

節電のために、電源 LED インジケータのオン / オフを設定できます。



**USB** モニターがスタンバイモードのときに、USB 機能を有効 / 無効にすることができます。



**注：**スタンバイモードで USB をオン / オフにするには、USB アップストリームケーブルを外す必要があります。USB アップストリームケーブルが接続されているときには、このオプションはグレー表示され使用することができません。

**エネルギーのリセット** デフォルトの**エネルギー**設定を復元するには、このオプションを選択します。



**メニュー** このオプションを選択して、OSD の言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSD の設定を調整します。



**言語** OSD ディスプレイを 8 つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の 1 つに設定する「**言語**」オプション。

**透明度** このオプションを選択し、最初  または 2 番目の  ボタンを使ってメニュー透明化を変更します（最小：0 ～最大：100）。

**タイマー** **OSD 保持時間：** ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。

 または  を使ってスライダを 5 ～ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。

## ロック

ユーザーの調整へのアクセスをコントロールします。**ロック**が選択されているとき、ユーザー調整は許可されません。すべてのボタンがロックされます。

**注：**

**ロック解除機能** - ハード解除のみ（電源ボタンの横にあるボタンを 6 秒間押します）

**ロック機能** - ソフトロック（OSD メニューから）かハードロック機能（電源ボタンの横にあるボタンを 6 秒間押します）

## メニューのリセット

すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。

## カスタマイズ

プリセットモード、輝度 / コントラスト、入力信号、アスペクト比、音量、PIP/PBP モード、USB 選択切り換え、ビデオ入れ替えの中から選択して、それをショートカットキーとして設定できます。





## その他

Dell U3417W エネルギー利用

※ 輝度/コントラスト	DDC/CI	オン
Ⓜ 入力信号	LCD コンディショニング	オフ
🎨 色	ファームウェア	M3B101
🖥️ ディスプレイ	他をリセット	
🖱️ PIP/PBP	工場リセット	
🔌 USB 選択		
🔊 オーディオ		
🔋 エネルギー		
📄 メニュー		
★ カスタマイズ		
📺 その他		

解像度: 3440 x 1440, 60Hz

⬆️ ⬇️ ⬇️ ⬆️

## DDC/CI

**DDC/CI**（ディスプレイ データチャンネル/ コマンド インターフェイス）により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター（輝度、色バランスなど）を調整します。

**オフ**を選択することで、この機能を無効にできます。

ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。

Dell U3417W エネルギー利用

※ 輝度/コントラスト	DDC/CI	✓ オン
Ⓜ 入力信号	LCD コンディショニング	オフ
🎨 色	ファームウェア	
🖥️ ディスプレイ	他をリセット	
🖱️ PIP/PBP	工場リセット	
🔌 USB 選択		
🔊 オーディオ		
🔋 エネルギー		
📄 メニュー		
★ カスタマイズ		
📺 その他		

解像度: 3440 x 1440, 60Hz

⬆️ ⬇️ ✓ ↶

## LCD コンディショニング

画像保持の微細な問題を軽減します。画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。**オン**を選択することで、この機能を有効にできます。



### ファームウェア

現在のファームウェアバージョンが表示されます。

### 他をリセット

その他メニューですべての設定を初期値に戻します。

### 工場リセット

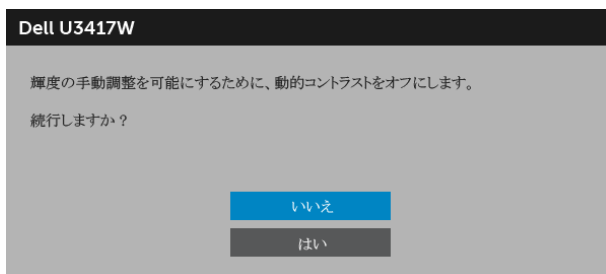
すべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



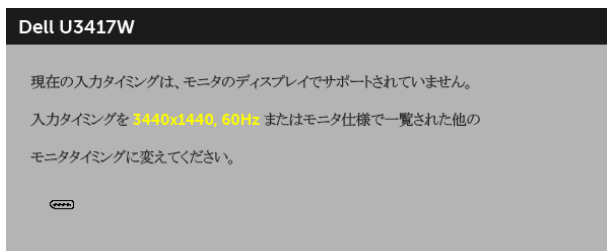
**注：**このモニターには自動的に輝度を調整して LED の老朽化を補正する機能が内蔵されています。

## OSD 警告メッセージ

動的コントラスト機能が有効に設定されている場合は（ゲームまたはムービーなどのプリセットモード）、手動輝度調整は無効になります。

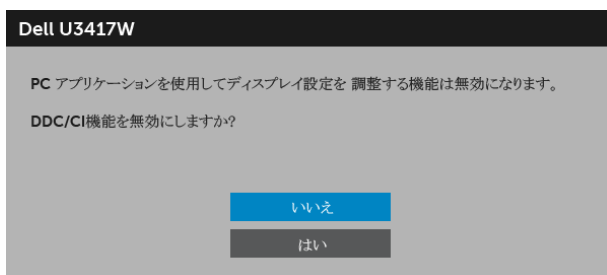


モニターが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます：



これは、モニターがコンピューターから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニター仕様](#)を参照してください。推奨モードは、3440 x 1440 画素です。

DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます：



モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます。



または



または

#### Dell U3417W

パワーセービング



コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、OSD にアクセスします。  
電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージのどれかが表示されます：

### HDMI/Mini DisplayPort/DP 入力

#### Dell U3417W

デバイスからの HDMI 1 信号がありません。

キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすか、デバイスを復帰させてください。

画面が表示されない場合は、再度モニタボタンを押して正しい入力ソースを選択してください。

または

#### Dell U3417W

デバイスからの HDMI 2 信号がありません。

キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすか、デバイスを復帰させてください。

画面が表示されない場合は、再度モニタボタンを押して正しい入力ソースを選択してください。

または

#### Dell U3417W

デバイスからの mDP 信号がありません。

キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすか、デバイスを復帰させてください。

画面が表示されない場合は、再度モニタボタンを押して正しい入力ソースを選択してください。

または

### Dell U3417W

 ? デバイスからの DP 信号がありません。

キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすか、デバイスを復帰させてください。

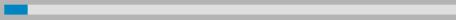
画面が表示されない場合は、再度モニタボタンを押して正しい入力ソースを選択してください。

HDMI、Mini DisplayPort または DP 入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログ ボックスが表示されます。

### Dell U3417W

 ? HDMI 1ケーブルなし

ディスプレイは4分以内に省電力モードに入ります。



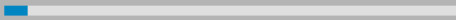
[www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors)

または

### Dell U3417W

 ? HDMI 2ケーブルなし

ディスプレイは4分以内に省電力モードに入ります。



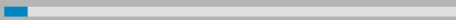
[www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors)

または

### Dell U3417W

 ? mDPケーブルなし

ディスプレイは4分以内に省電力モードに入ります。



[www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors)

または



詳細は、[問題を解決する](#) を参照してください。

## 最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定するには：

Windows 7、Windows 8、および Windows 8.1：

- 1 Windows 8 および Windows 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、クラシック デスクトップに切り替えます。
- 2 デスクトップで右クリック、**画面の解像度**をクリックします。
- 3 画面の解像度のドロップダウン リストをクリックし、**3440 x 1440** を選択します。
- 4 **OK** をクリックします。

Windows 10：

- 1 デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
- 2 **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
- 3 **解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**3440 x 1440** を選択します。
- 4 **適用**をクリックします。

オプションとして 3440 x 1440 がない場合は、グラフィックドライバを更新する必要があります。コンピューターによっては、以下の手順のいずれかを完了してください：

Dell デスクトップまたはポータブル コンピューターをご使用の場合：

- <http://www.dell.com/support> に移動し、サービス タグを入力したら、グラフィックス カードの最新ドライバをダウンロードしてください。

Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- コンピューターのサポート サイトにアクセスして、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス カード ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。



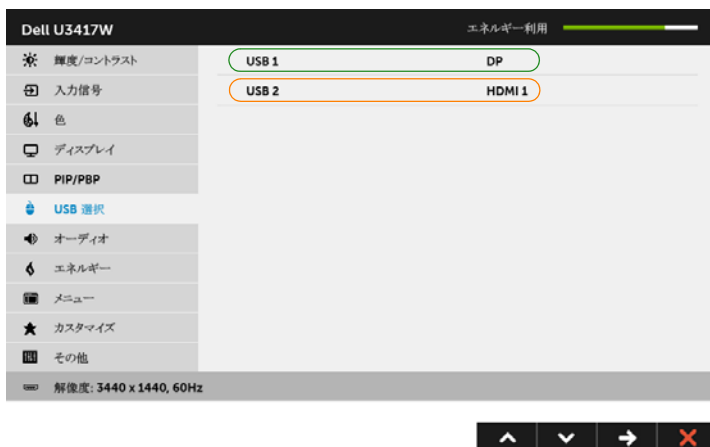
## KVM スイッチの設定

内蔵された KVM スイッチは、モニターに接続されたキーボードとマウスを 1 組のセットとして最大で 2 台のコンピューターを制御することができます。

- a DP + USB 1 をコンピューター 1 に、HDMI 1 + USB 2 をコンピューター 2 に接続する場合：



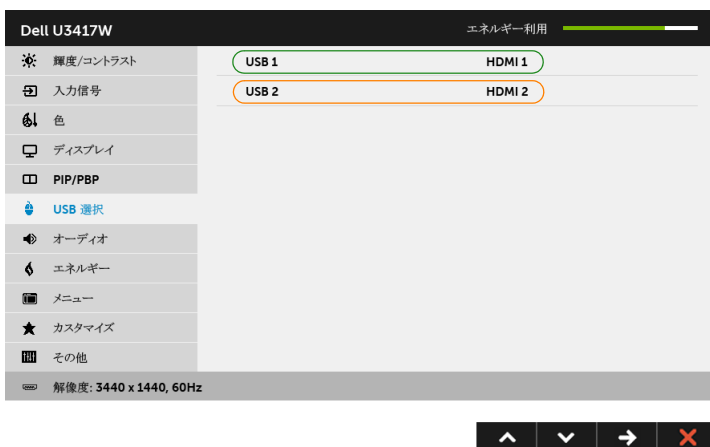
USB 1 の USB 選択が DP に設定してあり、USB 2 が HDMI 1 に設定されていることを確認してください。



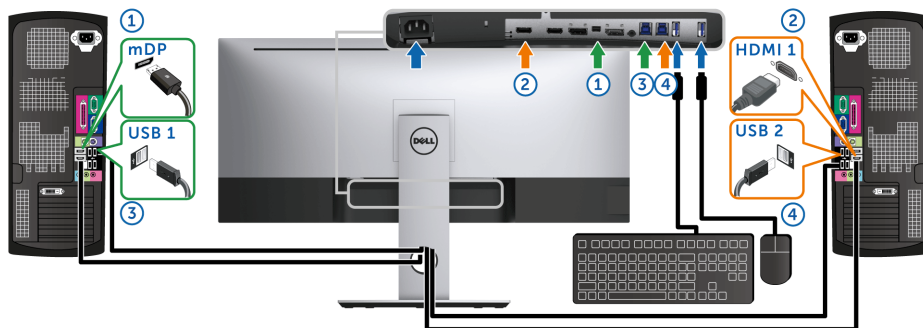
- b HDMI 1 + USB 1 をコンピューター 1 に、HDMI 2 + USB 2 をコンピューター 2 に接続する場合：



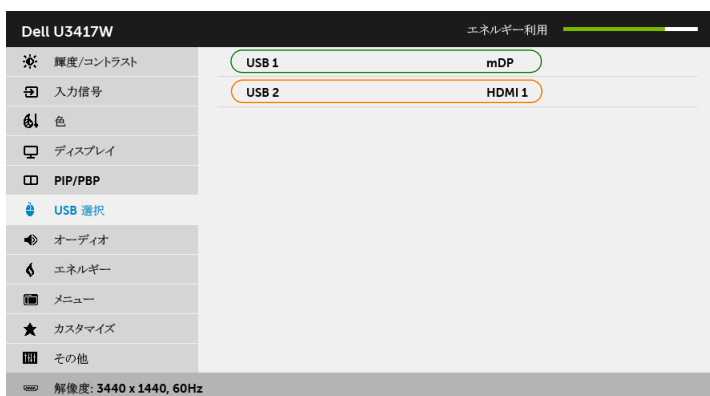
USB 1 の USB 選択が HDMI 1 に設定しており、USB 2 が HDMI 2 に設定されていることを確認してください。



- c mDP + USB 1 をコンピューター 1 に、HDMI 1 + USB 2 をコンピューター 2 に接続する場合：




USB 1 の USB 選択が mDP に設定してあり、USB 2 が HDMI 1 に設定されていることを確認してください。



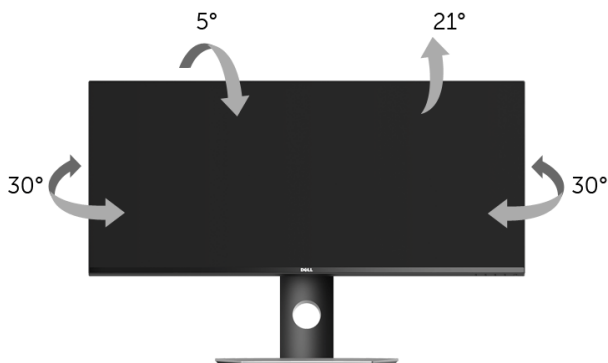
**注：** 上記以外のビデオ入力源を接続する場合は、手順にしたがって USB 選択がポートとペアリングされるように正しく設定してください。


## 傾け、回転させ、垂直に伸ばす

 注：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。


### 傾き、旋回

モニターにスタンドを取り付けると、モニターを最も快適な角度に傾斜させたり、向きを変えたりすることができます。



 注：モニターを工場から出荷するときは、スタンドは外された状態になっています。

### 垂直に伸ばす

 注：スタンドは、垂直に最大 115 mm 伸ばせます。下の図で、伸ばし方を示します。




## デュアル モニターの設定

推奨するデュアル モニター設定：

横（横並べ）



# 問題を解決する

 **警告：** このセクションで手続きをはじめる前に、**安全指示**に従ってください。

## 自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピューターが適切に接続されていて、モニター スクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

- 1 コンピューターとモニター両方の電源をオフにする。
- 2 コンピューターの後ろからビデオ ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピューターの後ろからデジタルケーブルを外します。
- 3 モニターの電源をオンにする。

モニターがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログボックスが（黒い背景に）表示されます。自己テストモードでは、電源 LED が白になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。



または



または



または




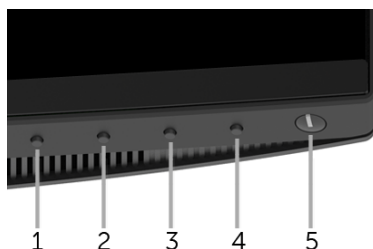
- 4 ビデオ ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
- 5 モニターの電源をオフにして、ビデオ ケーブルを再接続し、次にコンピューターとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター スクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ コントローラーおよびコンピューターをチェックしてください。

## 内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピューターやビデオ カードに固有の問題かを判断します。

 **注：**内蔵の診断は、ビデオ ケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います：

- 1 画面がきれいであること（または、画面の表面に塵粒がないこと）を確認します。
- 2 コンピューターの後ろからビデオ ケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
- 3 フロントパネルの**ボタン 1** を 5 秒間押し続けます。グレイの画面が表示されます。
- 4 画面に異常がないか、慎重に検査します。
- 5 正面パネルの**ボタン 1** を再び押します。画面の色が赤に変わります。
- 6 ディスプレイに異常がないか、検査します。
- 7 ステップ 5 と 6 を繰り返して、緑、青、黒、白い画面、およびテキスト画面についてもディスプレイを検査します。

テキスト画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、**ボタン 1** を再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオ カードとコンピューターをチェックしてください。

## よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニターのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます：

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED オフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>● コンピューターにモニターを接続しているビデオ ケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li><li>● 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。</li><li>● 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。</li><li>● <b>入力信号</b>メニューにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。</li></ul>
ビデオなし / 電源 LED オン	画像なし、または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"><li>● OSD によって、輝度とコントラストコントロールを増加します。</li><li>● モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。</li><li>● ビデオ ケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li><li>● 内蔵診断を実行します。</li><li>● <b>入力信号</b>メニューにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。</li></ul>
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている	<ul style="list-style-type: none"><li>● ビデオ拡張ケーブルを外します。</li><li>● モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li><li>● ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。</li></ul>
ビデオが揺れたり / ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"><li>● モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li><li>● 環境係数をチェックします。</li><li>● モニターの場所を変えて、他の部屋でテストします。</li></ul>



ピクセルが抜けている	LCD スクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サイクル電源オン? オフ。</li> <li>● 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。</li> <li>● Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート (<a href="http://www.dell.com/support/monitors">http://www.dell.com/support/monitors</a>) を参照してください。</li> </ul>
ドット落ち	LCD スクリーンに明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サイクル電源オン? オフ。</li> <li>● 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。</li> <li>● Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート (<a href="http://www.dell.com/support/monitors">http://www.dell.com/support/monitors</a>) を参照してください。</li> </ul>
輝度の問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>● OSD によって、輝度とコントラストコントロールを調整します。</li> </ul>
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>● OSD を使用して水平方向と垂直方向のコントロールを調整する。</li> </ul>
水平 / 垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>● モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。</li> <li>● ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>● 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>● モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テストモードでも入るかどうかを確認します。</li> <li>● ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>● セーフモードでコンピューターを再起動します。</li> </ul>
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>● トラブルシューティング手順を実行しないでください。</li> <li>● 直ちに Dell にご連絡ください。</li> </ul>
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>● モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>● モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テスト・モードでも発生するかどうかを確認します。</li> </ul>

色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。</li> <li>● コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>● ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> </ul>
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アプリケーションによって、「色」メニュー OSD の「プリセットモード」の設定を変更します。</li> <li>● 「色」メニュー OSD の「ユーザーカラー」で R/G/B 値を調整してください。</li> <li>● 「色」メニュー OSD で、「入力カラー形式」を PC RGB または YPbPr に変更します。</li> <li>● 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
長時間モニターに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください（詳細については、<a href="#">電源管理モード</a>を参照してください）。</li> <li>● または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。</li> </ul>

## 製品特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「ディスプレイ」メニュー OSD で、「アスペクト比」設定を確認します。</li> <li>● モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> </ul>
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSD がスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。</li> <li>● OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合は、電源ボタンの横にあるボタンを 6 秒間押し続けるとロック解除できます。<a href="#">ロック</a>を表示してください。</li> </ul>
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LED が白く点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピューターが省電力モードに入っていないことを確認します。</li> <li>● 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。</li> <li>● コンピューターまたはビデオプレーヤーを再起動します。</li> </ul>
ピクチャが画面全体に表示されない	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● DVD の異なるビデオ形式により、モニターが全画面で表示できないことがあります。</li> <li>● 内蔵診断を実行します。</li> </ul>


# ユニバーサル シリアル バス (USB) 特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
USB インターフェースが作動していない	USB 周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"><li>● モニターの電源がオンになっているかをチェックします。</li><li>● アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。</li><li>● USB 周辺機器（ダウンストリーム コネクタ）を再接続します。</li><li>● 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。</li><li>● コンピューターを再起動します。</li><li>● 外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピューター システムに直接接続してください。</li><li>● 2 台のアップストリーム接続を使用しているときには、1 台のアップストリーム USB ケーブルは外しておいてください。</li></ul>
高速 USB 3.0 インターフェースが遅い	高速 USB 3.0 周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none"><li>● コンピューターが USB 3.0 対応かどうかをチェックします。</li><li>● コンピューターの中には、USB 3.0、USB 2.0 と USB 1.1 ポートの両方を搭載しているものもあります。正しい USB ポートを使用されていることを確認してください。</li><li>● アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。</li><li>● USB 周辺機器（ダウンストリーム コネクタ）を再接続します。</li><li>● コンピューターを再起動します。</li></ul>
ワイヤレス マウスが作動しない、または反応が遅い	まったく反応しない、または反応が遅い	<ul style="list-style-type: none"><li>● USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあげます。</li><li>● ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレス マウスの距離をできるだけ短くしてください。</li><li>● USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.0 ポートから遠ざけてください。</li></ul>

## スピーカー特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スピーカーから音が出ない	音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"><li>● モニターの電源を切り、一旦モニターの電源コードを抜いてからもう一度差し込んでください。その後で、再びモニターをオンにします。</li><li>● オーディオ ケーブルが正しくコンピューター オーディオ出力ポートに接続されているか確認してください。</li><li>● オーディオ出力ポートからオーディオケーブルを外します。</li><li>● モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li></ul>

## 警告：安全指示

 **警告：** このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。


安全についての説明は、安全、環境および規制情報 (SERI) をご覧ください。

## 米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

## Dell へのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

 **注：** インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、または Dell 製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dell では、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービス オプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。

- オンライン テクニカルアシスタンス — [www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors)
- Dell へのお問い合わせ — [www.dell.com/contactdell](http://www.dell.com/contactdell)